

第二部：「コロナからの学びを科学の視点から未来に活かす具体的方策」

「未来に活かす具体的方策」を検討する上でのキーワード
～次なるパンデミック、自然災害（大地震等）、テロ・戦争等に備えて～

【A】日本の政策・社会制度（コロナ対応で明らかとなった、基本的な課題）

- （1）柔軟な資源配分
- （2）ICT化（①効率的なデータ収集、②非接触・オンライン化）
- （3）科学的なエビデンスの活用、国民への丁寧な説明

【B】医療体制（有事に対処できる体制作り）

- （1）指揮命令系統
- （2）保健所と臨床現場との役割分担
- （3）病院と診療所の機能分担
- （4）「非専門家」の活用

【C】医学教育（「病気を治すのではなく病人を治す」）